

## 令和5年度認知症初期集中支援チーム検討部会 次第

令和6年3月12日（火）午後2時～午後3時30分  
枚方市保健センター1階 会議室

### 案 件

1. 令和5年度枚方市オレンジ初期集中支援チーム発動状況・活動報告 <資料①>
2. 「令和5年度枚方市オレンジ初期集中支援チーム意見交換会」報告について <資料②>
3. 令和5年度オレンジ初期集中支援チーム活動周知媒体作成・啓発活動について <資料③>
4. 認知症施策取り組み実績及び次年度の取り組み <資料④-1、④-2、④-3>
5. 各機関の取組紹介

## 令和5年度 枚方市オレンジ初期集中支援チーム支援状況一覧

期間：令和5年4月1日～令和6年2月29日

包 括	発動 時期	年代	世帯状況	把握経路	発動時 介護認定	かかり つけ医	依頼 チーム	発動目的	支援内容
1	大潤会 R5.5月～ R5.11月	70歳代	独居	家族	なし	あり	国家公務員共済組合連合会枚方公済病院	<ul style="list-style-type: none"> <li>認知症可否の検討</li> <li>医療機関受診への受療検討、支援</li> <li>その他（車の運転も心配）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>相談支援のマネジメント</li> <li>医療機関受診支援・フォロー</li> <li>オレンジチーム員の定期訪問による医療的管理・生活支援</li> <li>生活環境の改善、身体を整えるケア</li> <li>訪問看護等、介護保険サービス利用に関する支援</li> <li>本人、家族、ケアマネジャー、訪問看護師への適切な対応方法助言</li> <li>家族へのケアの支援（家族の介護負担度軽減）今後の相談先の確保</li> </ul>
2	大潤会 R5.6月～ R5.7月	70歳代	夫婦	家族	なし	あり	社会医療法人三上会東香里病院	<ul style="list-style-type: none"> <li>認知症可否の検討</li> <li>その他（本人と夫が介入拒否しているためアプローチができない）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>オレンジチーム員の訪問による実態・状況把握</li> <li>オレンジチーム介入終了（夫は困れば相談・発信できる力量があると判断）</li> <li>地域包括支援センターの見守り継続</li> <li>かかりつけ医との情報共有体制の構築</li> </ul>
3	美郷会 R5.6月～ R5.11月	80歳代	独居	郵便局、警察、管理人	なし	なし	社会医療法人三上会東香里病院	<ul style="list-style-type: none"> <li>認知症可否の検討</li> <li>医療機関受診への受療検討、支援</li> <li>介護保険サービスの利用に関する支援</li> <li>生活環境の改善</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>医療機関受診支援・フォロー</li> <li>介護保険サービス利用支援（申請、担当ケアマネジャーの調整、要介護判定、サービス導入など）</li> <li>その他（生活保護申請支援、金銭管理について、成年後見制度申請等への助言）</li> <li>地域での見守り体制の構築</li> </ul>
4	アイリス R5.7月～ R6.1月	70歳代	夫婦、子の3人暮らし	家族	なし	あり	社会医療法人三上会東香里病院	<ul style="list-style-type: none"> <li>認知症可否の検討</li> <li>医療機関受診への受療検討、支援</li> <li>介護保険サービスの利用に関する支援</li> <li>認知症の重症度に応じた助言</li> <li>家族へのケアの支援</li> <li>BPSD症状の適切な対応方法</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>医療機関受診支援・フォロー</li> <li>身体を整えるケア</li> <li>家族へのケアの支援</li> <li>介護保険サービス導入に向けた支援</li> <li>社会福祉協議会CSWとの連携体制構築</li> </ul>
5	パナソニック R5.10月～ R5.12月	80歳代	夫婦、子の2人の4人暮らし	家族	なし	あり	国家公務員共済組合連合会枚方公済病院	<ul style="list-style-type: none"> <li>医療機関受診への受療検討、支援</li> <li>介護保険サービスの利用に関する支援</li> <li>家族へのケアの支援</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>チーム員の訪問による実態・状況把握</li> <li>医療機関受診への受療支援</li> <li>介護保険サービスの利用に関する支援</li> <li>家族へのケアの支援（介護者家族の会の情報提供）</li> <li>地域包括支援センターの見守り継続、圏域担当者への引継ぎ（経済的虐待の恐れあり）</li> </ul>
6	聖徳園 R5.10月～ R6.2月	70歳代	夫婦	家族	なし	なし	国家公務員共済組合連合会枚方公済病院	<ul style="list-style-type: none"> <li>認知症可否の検討</li> <li>医療機関受診への受療検討、支援</li> <li>認知症の重症度に応じた助言</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>相談支援のマネジメント</li> <li>医療機関受診への受診支援、フォロー</li> <li>その他（別疾患に関する受診支援と連携）</li> <li>生活環境の改善</li> <li>介護保険サービスの導入</li> </ul>
7	聖徳園 R5.10月～ R6.2月	80歳代	夫婦	家族	なし	なし	国家公務員共済組合連合会枚方公済病院	<ul style="list-style-type: none"> <li>認知症可否の検討</li> <li>医療機関受診への受療検討、支援</li> <li>その他</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>家族へのケアの支援</li> <li>生活環境の改善</li> <li>介護保険サービス利用に関する支援</li> <li>その他（慢性心不全、重症大動脈弁狭窄症、僧帽弁閉鎖不全の体調管理と異常の早期発見など身体管理について）</li> </ul>

## 令和5年度 枚方市オレンジ初期集中支援チーム支援状況一覧

期間：令和5年4月1日～令和6年2月29日

	包括	発動時期	年代	世帯状況	把握経路	発動時介護認定	かかりつけ医	依頼チーム	発動目的	支援内容
8	安心苑	R5.10月～ R5.11月	80歳代	独居	家族	なし	なし	社会医療法人三上会 東香里病院	<ul style="list-style-type: none"> <li>医療機関受診への受療検討、支援</li> <li>身体を整えるケア</li> <li>生活環境の改善</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>チーム員の家庭訪問</li> <li>死亡終了</li> </ul>
9	アイリス	R5.12月～	80歳代	夫婦	家族	なし	なし	社会医療法人三上会 東香里病院	<ul style="list-style-type: none"> <li>認知症可否の検討</li> <li>医療機関受診への受療検討、支援</li> <li>介護保険サービスの利用に関する支援</li> <li>認知症の重症度に応じた助言</li> <li>生活環境の改善</li> <li>家族へのケアの支援</li> <li>B.P.S.D症状の適切な対応方法</li> </ul>	<b>【支援中】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>認知症可否の検討のため主治医と連携</li> <li>介護保険サービスの利用に関する支援</li> <li>家族へのケアの支援</li> <li>チーム員の定期訪問による体調管理・生活支援アセスメント</li> </ul>
10	アイリス	R5.12月～	80歳代	夫婦	家族	なし	なし	社会医療法人三上会 東香里病院	<ul style="list-style-type: none"> <li>認知症可否の検討</li> <li>医療機関受診への受療検討、支援</li> <li>介護保険サービスの利用に関する支援</li> <li>認知症の重症度に応じた助言</li> <li>生活環境の改善</li> <li>家族へのケアの支援</li> <li>B.P.S.D症状の適切な対応方法</li> </ul>	<b>【支援中】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>認知症可否の検討</li> <li>介護保険サービスの利用に関する支援</li> <li>家族へのケアの支援</li> <li>チーム員の定期訪問による体調管理・生活支援アセスメント</li> </ul>
11	アイリス	R5.12月～	80歳代	子と2人暮らし	家族	なし	なし	社会医療法人三上会 東香里病院	<ul style="list-style-type: none"> <li>介護保険サービスの利用に関する支援</li> <li>生活環境の改善</li> </ul>	<b>【支援中】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>認知症可否の検討</li> <li>身体を整えるケア</li> <li>家族へのケアの支援</li> </ul>
12	安心苑	R6.2月～	80歳代	夫婦	家族	なし	なし	国家公務員共済組合連合会 枚方公済病院	<ul style="list-style-type: none"> <li>認知症可否の検討</li> <li>医療機関受診への受療検討、支援</li> <li>家族へのケアの支援</li> </ul>	<b>【支援中】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>チーム員の訪問によるアセスメント</li> <li>医療機関受診への支援</li> <li>家族へのケアの支援</li> </ul>
13	大潤会	R6.2月～	80歳代	独居	家族	なし	なし	国家公務員共済組合連合会 枚方公済病院	<ul style="list-style-type: none"> <li>認知症可否の検討</li> <li>医療機関受診への受療検討、支援</li> <li>その他</li> </ul>	<b>【支援中】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>チーム員の訪問調整中</li> </ul>

## 令和5年度 第1回枚方市オレンジ初期集中支援チーム意見交換会議事録

日時：令和5年6月13日（火）14：00～15：00

場所：保健センター4階 小会議室

### <参加機関（順不同）>

東香里病院 山本看護師 小林介護福祉士  
枚方公済病院 藤原看護師、佐藤看護師、川口社会福祉士  
地域包括支援センター聖徳園 藤田管理者  
地域包括支援センターアイリス 山上社会福祉士  
枚方市健康福祉総合相談課 平原課長代理、佐々木  
枚方市健康福祉政策課 中田

### 1. オレンジ初期集中支援チームの支援状況・課題について

令和4年度は8件発動あり（前々年度は2件）。すべて東香里病院で対応。チーム介入後、介護サービスの利用につながった好事例もあるが、行っても本人に会えない・門前払い・本人だけでなく娘や息子側も支援が必要な（8050問題）いわゆる困難ケースが多い。比較的軽度なケースは包括の初期対応で医療や支援につながっている場合が多く、それでも対応が困難なケースが発動の対象となっているのが近年枚方市におけるオレンジ初期集中支援チームの特徴になっている。結果として思うような支援につながらなかったとしても、複数の専門職が介入することで視点が增えることは有意義と考えている。

### 2. 令和5年度オレンジ初期集中支援チームの活動について：資料①

年々発動件数は増えつつあるが、これまでは包括職員向けに研修会や関係機関に向けて支援の実際を伝える研修会を医師会と協働で行った経緯がある。今年度は地域の介護サービス事業者（ケアマネジャー・通所サービス職員・訪問介護員等）がチームを効果的に活用できるようになることを目的として啓発媒体・PR動画を作成予定。10～11月頃には完成の予定。11月開催の第2回意見交換会で紹介したい。

### 3. 令和5年度チーム活動周知媒体作成・啓発活動：資料②

前々年度は包括職員への周知を目的とし、前年度は医師会と協働して関係機関への周知を行った。今年度は各圏域で活動しているケアマネジャー等にオレンジ初期集中支援チームを身近に知ってもらえることを目的として啓発媒体・PR動画を作成する予定。この動画は各圏域の連絡会等で活用してもらう予定。チーム員とケアマネジャーや介護サービス事業者との顔つなぎを目的とし、支援の実際を伝え直接啓発を行っていく。

7月末まで、各オレンジチームの紹介資料（パワポ2枚程度）作成と、紹介動画（3分程度）のシナリオ検討を依頼した。チーム紹介の動画は8～9月に撮影予定。

### 4. 令和5年度認知症初期集中支援チーム検討部会について

1～2月頃開催予定。日時は現時点では未定。

オレンジ初期集中支援チームの活動報告・枚方市全体の認知症施策・取り組みについて報告予定。

次回意見交換会：令和5年11月頃

# 令和5年度 第2回枚方市オレンジ初期集中支援チーム意見交換会 議事録

日時：令和5年11月30日（木）10：00～

場所：保健センター3階 健康相談室

## <参加機関（順不同）>

東香里病院 山本看護師 伊勢本介護福祉士  
枚方公済病院 藤原看護師 佐藤看護師 川口社会福祉士  
地域包括支援センター聖徳園 藤田管理者  
地域包括支援センターアイリス 山上社会福祉士  
枚方市健康福祉総合相談課 平原課長代理 佐々木  
枚方市健康福祉政策課 中田（欠席）

## 1. 令和5年度オレンジ初期集中支援チームの活動について：資料①

令和4年度発動件数8件、令和5年度上半期ですでに8件の発動あり。一昨年、昨年と開催した研修の成果が出たと評価している。

### 【東香里病院、公済病院それぞれから、発動した事例の報告】

- ・本人や家族の介入拒否によって発動した事例。介入によって、本人や同居家族に、相談発信できる能力があると判断できたことや、かかりつけ医と状況の変化に合わせて包括が連携できる体制が整ったことで、介入は短期間で終了した。今年度発動の他の事例と比べると、周辺症状は重くなかったが、本来の「認知症初期に対して集中した支援」というオレンジチーム発動の意味を改めて考える事例であった。この数年、重い周辺症状で包括も対応を苦慮するような事例の発動が多くなる傾向にあったが、「このくらいの症状でも発動してよかった」と振り返るきっかけとなった。
- ・かなり進行してからの発動が多い傾向にある。結果、精神科病棟に入院となってしまったケースもあるが、精神科に入院することで、住み慣れた地域での生活が途絶えてしまう。本来の「初期集中支援チーム」の発動意義を考えると、もっと早い段階で発動していたら、別の選択肢の提案もできたかもしれない。
- ・家族が相談するタイミングにもよるが、包括だけで対応できそうな事例でも、多機関多職種が関わるメリットは大きいので、早めのタイミングでも発動の相談をしてほしい。
- ・チームの介入による情報収集の中で、家族の主張と本人の実態が乖離していることが分かった事例。関わりを続ける中で、経済的虐待の可能性も浮上。今後、ケース会議や行政との連携の中で、虐待事案としての取り扱いに変わる可能性もあり。オレンジチームの発動をきっかけに、世帯の潜在的な課題を捉えることができ、「認知症」だけでなく「虐待の可能性」も視野に多角的に関わる必要が見えてきた。
- ・発動した事例のほとんどで、支援期間が終了する6ヵ月を迎えるころ、「ずっと関わってもらえるもの」と思っていた。支援を続けてほしい」と家族に言われた。チーム発動の際、包括から「関りは最長6ヵ月」であることをきちんと説明してほしい。⇒包括が同意書を取る際には、必ず説明している。チームが介入し始めるタイミングで、チーム員からも6ヵ月間集中的に関わることを、その後は再び包括が主となって関わっていくことの説明をしたほうが良い。
- ・同意書にも、介入が「最長6ヵ月」であるという文言を記載してほしい。⇒次年度の書式変更検討。
- ・事例によっては、包括やケアマネから支援方針について相談を受け、もっと関わってほしいと言われたこともある。一定期間しか関われない中で、どのような距離感で関係者と関わっていけばよいか？⇒包括

やケアマネ、行政、チーム員それぞれが、チーム会議等情報や支援方針を共有する中で、各々の役割分担を明確にすることで、解消できるのではないか。

**2. 令和5年度チーム活動周知媒体作成・啓発活動：資料②**

東香里病院・公済病院各々の紹介動画を視聴。修正等最終調整をした。

**3. 令和5年度認知症初期集中支援チーム検討部会について：資料③④**

- ・今年度の取り組みや発動事例を振り返り、事業全体の評価を行う。
- ・今年度の評価を踏まえ、次年度の取り組み内容を検討する。

**認知症初期集中支援チーム検討部会：令和6年3月12日（火）午後 開催予定 場所：保健センター**

# 枚方市 認知症初期集中支援チーム ～支援の実際をお伝えします！～



枚方市認知症施策検討チーム  
令和5年（2023年）度作成<sub>1</sub>

# 認知症初期集中支援チーム研修について

## 目的

ケアマネジャー等の関係機関がオレンジ初期集中支援チーム（以下、支援チーム）発動の流れ、支援の実際を知ること、**支援チームを効果的に活用できる**ようになる。また、関係機関の役割・機能、地域包括支援センターの支援についても再確認し、**関係機関が一体となった支援体制の構築・推進を目指す**。

## 目標

関係機関が、**支援チーム発動の流れ、支援の実際を学ぶ**ことができる。支援チーム・地域包括支援センターの役割・支援等が周知されることで、**関係機関の有機的な役割分担・連携**につなげることができる。

# 認知症初期集中支援推進事業 認知症初期集中支援チーム

国

認知症になっても本人の意思が尊重され、できる限り住み慣れた地域のよい環境で暮らし続けられるために、**認知症の人やその家族に早期に関わる「認知症初期支援チーム」を設置し、早期発見・早期対応に向けた支援体制を構築する。**



出典：地域支援事業実施要領 包括的支援事業  
認知症総合支援事業 認知症初期集中支援推進事業

枚方市

**認知症の初期の段階で医療と介護の連携のもと、認知症の人や家族に対して個別の訪問を行い、その人らしい地域での暮らしが継続できるよう支援していきます。**

出典：ひらかた高齢者保健福祉計画21（第8期）

# 認知症初期集中支援チームの実施体制

## 支援チームの役割と配置

- ◆ **認知症専門医等の指導の下**、複数の専門職が訪問、観察・評価、家族支援等の初期支援を行い、**自立生活に向けてサポート**
- ◆ 地域包括支援センター職員やかかりつけ医、かかりつけ歯科医師、認知症サポート医、介護事業者等との**連携を意識し、情報が共有できる仕組みを確保**

## 人員体制

- ◆ 医療保健福祉に関する国家資格を有する者 2 名以上、認知症専門医かつ認知症サポート医である医師 1 名の計 3 名以上の専門職で編成



# 認知症初期集中支援チームの支援対象者 実績・今後の取組み

## 支援対象者

- ◎ 原則は、40歳以上で在宅で生活、かつ認知症が疑われる方
- ◎ 認知症と診断された方で、医療・介護サービスを受けていない方、医療・介護サービスを受けているが、認知症の行動・心理症状が顕著なため対応に苦慮している方

**★ 中核症状に悩む状況の方を支援していることも枚方市の特徴★  
発動件数・活動実績を積み重ね、支援体制の構築に取り組んでいます**

# 東香里病院のここが強み！！

フットワークの良さ！

チームワークの良さ！

関わる人への  
寄り添う姿勢！！



東香里病院・老人保健施設・訪問看護ステーションそれぞれに  
チームメンバーがいることで、**法人間とも地域とも連携がスムーズ**

# 東香里病院チームの強み！！



**チームドクター**  
**【精神科医・老年精神医学会専門医】**  
による鑑別診断と今後の症状の見立て・  
入院の判断

認知症疾患医療センター  
で初診相談・入院相談を  
している精神保健福祉士  
との連携



**訪問看護認定看護師・介護福祉士による定期訪問**



地域包括支援センター  
担当者と枚方市の職  
員とオレンジチーム員と  
フラットで活発な意見  
交換を行いゴール設定  
を決定

# 枚方公済病院のここがすごい！強み！！

救急を中心に地域医療を全力で担い

強く！

優しく！

頼れる病院を目指しています！！



認知症について専門的に学んだ認知症看護認定看護師が**2名**います！

患者さんやご家族の思いを尊重し、本人にとってベストな選択が出来るようお手伝いします。

# 枚方公済病院のここがすごい！強み！！



**チームドクター  
【日本神経学会認定神経内  
科専門医】による受診対応**



**認知症看護認定看護師2名と社会福祉士による  
定期訪問**

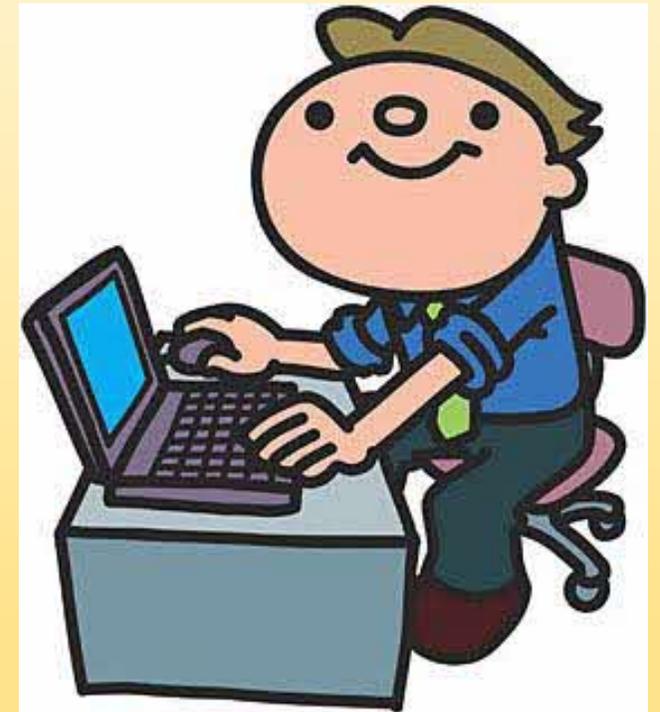


**地域包括支援センター担当者・枚方市職員・  
チーム員等で、フラットで活発な意見交換を行い  
ゴールの設定を決定**

# 支援されている皆さん こんなこと、ありませんか？

家族から、「病院に連れていきたいけど、本人が拒否する」と相談された。どうやって本人を説得したらいい？

以前はしっかりしていた利用者、最近もの忘れが増えてきた。専門医に診てもらったほうがいいのかな？



ケアマネジャー

# 支援されている皆さん こんなこと、ありませんか？

近所のゴミ屋敷でゴミが出せ

もしかして認知症？  
ケアマネさんに相談したけど  
本人が受診を拒んでいるみた  
い。こんな時どうするの？

ヘルパーが訪問する時間を忘れ  
ていることが増えた



ヘルパーさん

こんなとき、  
『認知症初期集中支援チーム』を  
活用してみませんか？

まずは、担当する圏域の  
地域包括支援センターに  
ご相談ください。



# ①相談受理

②相談受理機関から包括への連絡

③包括訪問・初回面談

④包括から市への相談・市の発動依頼

⑤チーム員・包括初回訪問

⑥初回チーム会議

⑦初回チーム会議後連携

⑧チーム員支援

⑨支援終了決定チーム会議

⑩支援終了決定チーム会議後連携

# 【相談受理】

ケースからの相談・関係機関把握



① 家族からの相談受理

② **相談受理機関から  
包括への連絡**

③ 包括訪問・初回面談

④ 包括から市への相談・市の発動依頼

⑤ チーム員・包括初回訪問

⑥ 初回チーム会議

⑦ 初回チーム会議後連携

⑧ チーム員支援

⑨ 支援終了決定チーム会議

⑩ 支援終了決定チーム会議後連携

# 【相談受理機関から包括への連絡】

関係機関からの連絡・包括把握



①家族からの相談受理



②相談受理機関から包括への連絡



**③包括訪問・初回面談**



④包括から市への相談・市の発動依頼



⑤チーム員・包括初回訪問



⑥初回チーム会議



⑦初回チーム会議後連携

⑧チーム員支援



⑨支援終了決定チーム会議



⑩支援終了決定チーム会議後連携



# 【包括訪問・初回面談】

包括支援開始・アセスメント



支援チーム  
案内ちらし

① 家族からの相談受理



② 相談受理機関から包括への連絡



③ 包括訪問・初回面談



**④ 包括から市への相談  
・市の発動依頼**



⑤ チーム員・包括初回訪問



⑥ 初回チーム会議



⑦ 初回チーム会議後連携

⑧ チーム員支援



⑨ 支援終了決定チーム会議



⑩ 支援終了決定チーム会議後連携

## 【包括から市への相談・市の発動依頼】

- ・包括から市への相談・支援チームへの発動依頼
- ・かかりつけ医への情報提供



■ 包括への相談から開始  
チーム員初回アセスメントまでは発  
動依頼から 概ね一週間



★ 発動連絡表  
(かかりつけ医がある場合)  
市が作成し、  
かかりつけ医へ郵送します

# 【チーム員・包括初回訪問】

チーム員・包括にて訪問

- ① 家族からの相談受理
- ↓
- ② 相談受理機関から包括への連絡
- ↓
- ③ 包括訪問・初回面談
- ↓
- ④ 包括から市への相談・市の発動依頼
- ↓
- ⑤ チーム員・包括初回訪問**
- ↓
- ⑥ 初回チーム会議
- ↓
- ⑦ 初回チーム会議後連携
- ⑧ チーム員支援
- ↓
- ⑨ 支援終了決定チーム会議
- ↓
- ⑩ 支援終了決定チーム会議後連携



# 【初回チーム会議】

① 家族からの相談受理



② 相談受理機関から包括への連絡



③ 包括訪問・初回面談



④ 包括から市への相談・市の発動依頼



⑤ チーム員・包括初回訪問



**⑥ 初回チーム会議**



⑦ 初回チーム会議後連携

⑧ チーム員支援



⑨ 支援終了決定チーム会議



⑩ 支援終了決定チーム会議後連携

## チーム員会議

発動目的・目標・支援方針・内容、役割分担等検討  
次回会議の予定調整



★情報提供用紙  
もしくは診療情報提供書  
(かかりつけ医がある場合)

支援チーム員が作成、  
かかりつけ医へ送付

# 【初回チーム会議後連携チーム支援】

本人・家族への支援の実際、関係機関連携

- ① 家族からの相談受理
- ↓
- ② 相談受理機関から包括への連絡
- ↓
- ③ 包括訪問・初回面談
- ↓
- ④ 包括から市への相談・市の発動依頼
- ↓
- ⑤ チーム員・包括初回訪問
- ↓
- ⑥ 初回チーム会議
- ↓
- ⑦ 初回チーム会議後連携**
- ⑧ チーム員支援**
- ↓
- ⑨ 支援終了決定チーム会議
- ↓
- ⑩ 支援終了決定チーム会議後連携



# 【支援終了決定チーム会議】

今後の課題・支援方針・内容、役割分担等検討、  
モニタリングの必要性有無と実施機関

① 家族からの相談受理



② 相談受理機関から包括への連絡



③ 包括訪問・初回面談



④ 包括から市への相談・市の発動依頼



⑤ チーム員・包括初回訪問



⑥ 初回チーム会議



⑦ 初回チーム会議後連携

⑧ チーム員支援

初期集中支援  
は最長6か月



⑨ 支援終了決定チーム会議



⑩ 支援終了決定チーム会議後連携



★ 情報提供用紙  
もしくは診療情報提供書  
(かかりつけ医がある場合)

支援チーム員  
が作成、  
かかりつけ医  
へ送付

# 【支援終了決定チーム会議後の連携】

チーム支援終了後の本人・家族の状態連携の様子

- ① 家族からの相談受理
- ↓
- ② 相談受理機関から包括への連絡
- ↓
- ③ 包括訪問・初回面談
- ↓
- ④ 包括から市への相談・市の発動依頼
- ↓
- ⑤ チーム員・包括初回訪問
- ↓
- ⑥ 初回チーム会議
- ↓
- ⑦ 初回チーム会議後連携
- ⑧ チーム員支援
- ↓
- ⑨ 支援終了決定チーム会議
- ↓

**⑩ 支援終了決定チーム会議後の連携**



## 発動効果

- 専門医療機関受診・治療
- 医療機関専門職協働での本人・家族支援
- かかりつけ医や介護保険サービス事業所等との支援体制構築

# 認知症初期集中支援チームを利用して

李医師（李クリニック）、本荘さん（地域包括支援センター松徳会）  
安田さん（ニチイケアセンター香里）からメッセージ！



# 支援チーム、地域包括支援センターそれぞれの強み

## 支援チーム (委託医療機関)

- ◎ 認知症疑い、初期段階の方も含め、認知症サポート医等、専門職から専門的見識からアセスメントできる
- ◎ 受診が必要な場合の動機付けや利用に至るまでの支援、介護サービスの利用等の勧誘、生活環境等の改善などの支援ができる

## 地域包括支援センター

- ◎ 地域に密着した支援方法について、ノウハウの蓄積がある
- ◎ 発動前～発動～発動後、一貫して支援する機能を担っている

# 関係機関の一体的な支援体制の 構築・推進を目指して



枚方市 ひこぼしくん

## 認知症の症状とその対処法・支援体制一覧

見守り  
【110番便り】  
ちらし

認知症ケアパス  
P12～P20

みまもりあいステッカー  
案内ちらし

在宅医療・介護連携  
を支援する相談窓口

認知症の方を支える支援の1つとして、支援チームをご活用ください。

## 令和5年度認知症施策取組み実績及び次年度の取組み

	認知症施策検討チーム
チーム 構成員	地域包括支援センター（以下、センターと記載）管理者3名、認知症地域支援推進員3名（保健師、主任ケアマネジャー、社会福祉士各1名） 市健康福祉政策課1名 健康づくり・介護予防課1名 健康福祉総合相談課3名
取組 内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1回/月会議を開催</li> <li>・認知症に関する総合的な施策（取組み）を考えていく</li> <li>・現状の課題や今後の方向性などを共有・検討する場としていく</li> </ul> <p><b>【1年間のまとめ】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・チームの柱は、<b>早期発見の仕組みづくりと発見後の支援体制の強化</b></li> <li>・取り組みの内容としては、以下の2つ</li> </ul> <p><b>①：認知症初期集中支援チーム事業推進・認知症早期把握早期対応啓発活動</b></p> <p><b>②：チームオレンジ構築に向けた認知症サポーターステップアップ講座・サポーター支援</b></p> <p><b>①：認知症初期集中支援チーム事業推進・認知症早期把握早期対応啓発活動</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和5年5月から、認知症になっても暮らしやすいまちをみんなで創っていこうという思いを共有し、オレンジ色の花を咲かせる取り組みである「オレンジガーデニングプロジェクト」を展開。協力団体を募り11団体が協力。市駅周辺や市立ひらかた病院などをオレンジの花で彩った。</li> <li>・令和5年6月と11月、認知症初期集中支援チーム員（以下、チーム員と記載）、センター、市で意見交換会を開催し、支援の振り返りと課題の共有を行った。</li> <li>・認知症を楽しく学べるツールとして「認知症すごろく」を作成。令和5年8月25日、ラポールひらかたにていきいきサロン健康づくりサポーターに対して「認知症すごろく」の体験会を行った。</li> <li>・9月の認知症月間にあわせて、市広報9月号に認知症特集ページを掲載。</li> <li>・令和5年9月28日に、認知症の最新治療について市民向けの講演会を開催、133名が参加した。</li> <li>・令和5年10月から、認知症一体的支援事業を行う団体に対して、補助金制度を開設し、2団体の登録があった。</li> <li>・令和5年10月3日に、「認知症マフワークショップ」を開催、62名が参加した。</li> <li>・その他、令和4年度に引き続き令和5年度は市内小学校7校に「認知症フレンドリーキッズ授業」を実施。認知症理解促進・普及啓発を図った。</li> </ul> <p><b>②：認知症サポーターステップアップ講座パッケージ化・サポーター支援</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和6年1月30日にチームオレンジサポーター交流会を開催。認知症の方それぞれの立場に立って理解しながら支援していくことへの講義、チームオレンジサポーターの活動報告、「認知症すごろく」の体験会を行った。</li> <li>・昨年度にパッケージ化した認知症サポーターステップアップ講座を、各センターで活用してもらい、それぞれの地域でのサロンなどで、認知症サポーター養成講座を行い、その後パッケージ化したステップアップ講座を開催、より身近な地域で活動できるよう支援していく。</li> </ul>

## 令和5年度認知症施策取組み実績及び次年度の取組み

取 組 内 容	<p><b>【次年度の取組み内容（方向性）】</b></p> <p><b>①：認知症初期集中支援チーム事業推進・認知症早期把握早期対応啓発活動</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・認知症初期集中支援チーム事業について、引き続き外部機関への周知を図る。チーム活動を周知する動画を作成、センター主催介護保険事業所連絡会等で紹介する。また、複数年かけてチーム員が事業所連絡会等に出向き、活動周知と共に関係機関と顔の見える関係にならげていく。また、動画を活用した周知啓発の効果検証について引き続き検討。</li> <li>・認知症月間のイベント開催等、他機関と協同で認知症早期把握・早期対応を目的に啓発活動を行う。</li> </ul> <p><b>②：認知症サポーターステップアップ講座・サポーター支援</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・パッケージ化した認知症サポーターステップアップ講座を各圏域で開催していく。</li> <li>・認知症地域支援推進員チーム会議を開催し、チームオレンジの稼働状況の情報共有やニーズに応じた仕組みを修正していく。</li> <li>・チームオレンジサポーターへの支援として、交流会の実施の他、地域包括支援センターを中心に圏域のセンターごとに活動先を調整、名簿管理やマッチング等を行う。</li> </ul> <p><b>【次年度の会議運営について】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・メンバー招集の構成（管理者2名、推進員の各職種から1名※部会への参加は問わない）とする。</li> <li>・会議開催は、各部会への報告や全体会議との連携を踏まえ、第2週水曜日10:00～11:30とする。チーム会議の報告は各部会にてフィードバックする。</li> </ul>
------------------	--

		作業グループ①	作業グループ②	作業グループ③
	全体 (月1回開催)	ステップアップ講座・チームオレンジ	認知症カフェ	①認知症初期集中支援チーム活動推進 ②早期発見の仕組みと発見後の支援体制の強化
メンバー				
4月		4/12 推進員チーム会議 報告と引継ぎ		
5月				◆早期発見の仕組み・支援体制強化 各包括取組み内容の聞き取り・まとめ
6月			★初期集中支援チーム R4.6.13(火) 14:00～ 保健センター4階会議室 意見交換会&写真撮影	
7月		●認知症地域支援推進員チーム会議 ステップアップ講座、チームオレンジ活動の進め方共有		7月～8月 シナリオ作成 動画撮影・編集
8月				
9月				◆早期発見の仕組み ・認知症すごろく ・認知症月間イベント： 9/28市民向け講演会 ・広報9月号に認知症特集ページ掲載 ・オレンジガーデニングプロジェクト ・認知症マフワークショップ ・認知症フレンドリーキッズ授業
10月				
11月			★初期集中支援チーム R5.11.30日AM10:00～ 保健センター4階会議室 意見交換会	
12月			認知症カフェへ 設立補助金のアンケートの実施	
1月		●1/30チームオレンジ活動者の情報交換会	●カフェ交流会 ※R5実施なし	
2月				動画の完成
		今年度の評価と次年度の計画		
3月			★3/12PM 初期集中支援チーム検討部	3/2向け関係機関向け認知症講演会

枚方市における認知症施策一覧表（令和4年度）

資料④-3

事業名	事業概要	担当課	認知症施策推進大綱 7つの柱	実績（令和5年3月31日時点）
1 認知症サポーター養成講座	認知症施策推進総合戦略（新オレンジプラン）の「認知症への理解を深めるための普及・啓発の推進」に基づき、認知症への理解者である「認知症サポーター」を養成する。	健康福祉総合相談課	I （目標値令和4年度末28,000人：ひらかた保健福祉計画21より）	開催回数：44回 養成人数：950人 （累計：26,441人）
2 認知症サポーターステップアップ講座	認知症高齢者と家族にやさしいまちづくりを進めるため、認知症サポーターの更なる活躍の場を提供し、早期発見と地域でのサポート体制の充実に取り組む。	健康福祉総合相談課	I	開催回数：1回 受講人数：44人 （累計：80人） 登録人数：16人
3 キャラバンメイト養成研修等	認知症サポーター養成講座を開催する講師役を養成。	健康福祉総合相談課	I	大阪府認知症キャラバン・メイト養成研修受講人数：5名
4 認知症高齢者等家族支援事業	認知症により行方不明となった方が発見された際に、発見者等が衣類などに貼ってあるステッカーに記載されているフリーダイヤルに電話すると、個人情報保護された状態で、あらかじめ登録されたご家族等の電話につながり直接対話ができ身元判明・早期保護が可能になるシステム	健康福祉総合相談課	IV V(4)	申請者数：35人
5 枚方市徘徊高齢者SOSネットワーク事業	地域包括支援センターと市内介護保険事業所等が連携し、警察による捜索の補助的な機能を担い、徘徊高齢者（行方不明者）を早期発見する一助とするためのネットワークの構築。	健康福祉総合相談課	V(4)	ネットワーク発動：5(令和3年度) 登録事業者数（平成26年度～累計）：708
6 高齢者（要援護者）の見守り活動110番事業	認知症や気になる高齢者など、支援や対応が必要だと思われる高齢者の早期発見を目的として、地域の様々な店舗（新聞販売店・コンビニエンスストア・郵便局・銀行・調剤薬局・スーパー等）に協力を呼びかけ、協力店から最寄りの高齢者サポートセンターに相談するネットワークの構築。	健康福祉総合相談課	V(4)	通報件数：74件 登録事業者数（累計）：872店舗
7 成年後見制度	判断能力が不十分な人が自立した生活を送れるよう財産管理や身上監護を通じて支援する制度。【任意後見】将来、自分の判断能力が不十分になった場合に備えて、前もって保護者（任意後見人）を選び、財産のことなどについて契約することができる。【法定後見】判断能力が不十分な人のために家庭裁判所が適切な保護者（成年後見人など）を選び、保護者が財産管理などを支援する。	健康福祉総合相談課	V(4)	支援件数：7件 助成件数：11件
8 認知症地域支援推進員の配置	地域の支援機関間の連携を図るための支援や、認知症とその家族に対する相談支援を担う。	健康福祉総合相談課 健康づくり・介護予防課	II(7) 平成30年度から全ての市町村で実施	18名（枚方市5、地域包括支援センター13）
9 認知症初期集中支援チームの設置	認知症疾患には早期の対応が重要であるため、発症初期の段階で医療と介護の専門職によるチームが個別の訪問を行い、認知症の人や家族に対して適切な支援を実施することを目的に市内医療機関2カ所に設置。	健康福祉総合相談課	II(3) IV 平成30年度までに全ての市町村で実施	新規依頼数：8ケース
10 地域ケア推進会議 地域ケア推進実務者連絡協議会 認知症初期集中支援チーム検討部会	地域包括ケアシステムの構築に向けた新オレンジプランの「認知症の対応に合わせた適時・適切な医療・介護等の提供」と「認知症の人の介護者への支援の柱」の重要な試みとして位置づけられている認知症初期集中支援チームの運営内容や活動における課題の整理と、活動を支援する体制の整備等を検討することを目的とする ＜構成員＞ 認知症疾患医療センター（社会医療法人三上会東香里病院）、枚方市医師会、チーム運営法人（社会医療法人三上会東香里病院・国家公務員共済組合連合会枚方公済病院）、枚方市地域包括支援センター、枚方市保健所（保健医療課、保健予防課、枚方市健康づくり・介護予防課、健康福祉政策課）	健康福祉総合相談課	II V	地域ケア推進実務者連絡協議会 開催数：1回 認知症初期集中支援チーム検討部会 開催数：1回
11 認知症ケアパス配付	認知症と疑われる症状があった場合に、いつ、どこで、どのような医療や介護のサービスを受ければよいか理解ができるよう、認知症の進行度と支援体制を明示したガイドブック	健康福祉総合相談課	II(7)	配布部数：1,300部
12 ひらかた高齢者SOSキーホルダー事業	緊急連絡先を記載したキーホルダーを身に着けることで、外出時に救急搬送や保護された場合、緊急連絡先に速やかに連絡することが可能となる。	健康福祉総合相談課	V(4)	配付数：7,024個 （平成27年度～累計）
13 みまもりあいステッカー	衣服などに貼り付けるステッカー 認知症等による徘徊の恐れがある方の衣服などに貼っておくと、身元を判明することが可能。市では、1年目の利用料を補助。2年目以降のステッカー利用については、利用料（年間3,600円）が生じる。	健康福祉総合相談課	V(4)	平成31年1月から開始 令和4年申込件数：8件
14 認知症カフェ（オレンジカフェ）登録事業・設立支援事業	認知症の人とその家族や関係者等、誰もが参加でき、集いや情報交換・相談の場となるカフェを広く周知するための登録事業。 またカフェ設置を推進するため、スタッフ研修費に係る費用を助成する。	健康福祉総合相談課	I(3) II(1) IV V(3) VII	認知症カフェ登録件数：15件 設立支援事業申請件数：1件
15 認知症早期発見・早期対応のための啓発	認知症早期発見・早期対応に向けた啓発を行う ・枚方市公式YouTubeチャンネル・ホームページへ啓発動画を掲載 ・世界アルツハイマーデーに、医師会と協同で啓発イベントを実施。 ・絵本作家による認知症講演会を開催 ・市内小学校向けに「認知症フレンドリーキッズ授業」を試行実施	健康福祉総合相談課	I	枚方市公式YouTubeチャンネル再生数：約54万回 フレンドリーキッズ授業 2回
16 こころとからだ生き生き教室	60歳以上の者を対象とした認知症予防教室。「運動プログラム」「脳機能トレーニング」「栄養指導」「対人交流」の4つの分野について学ぶ内容。	健康づくり・介護予防課	II(2) VI	新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止。
17 シニアのための脳力チェック健診	65歳以上の者を対象とした全2回の認知症予防教室。第1回目は認知機能テストと認知症予防等の講義を実施し、第2回目はテストの結果返却と個別相談	健康づくり・介護予防課	II(2) VI	開催回数：3回（1回2講座） 参加人数：106人
18 認知症予防部会	次のことについて、話し合う部会。 ・認知症予防の有効的な手段の検証に関すること。 ・認知症、認知症予防に関する正しい知識の普及・啓発に関すること ・地域住民が自主的に、持続可能な認知症予防に取り組めるような地域づくりに関すること。  構成団体：大阪精神医療センター、枚方市薬剤師会、枚方市	健康づくり・介護予防課	II(2) VI	開催回数：6回

## 令和5年度認知症初期集中支援チーム検討部会 参加団体一覧

参加団体	団体名
枚方市医師会	枚方市医師会
認知症疾患医療センター	社会医療法人 三上会 東香里病院
認知症初期集中支援チーム設置機関	社会医療法人 三上会 東香里病院訪問看護ステーション
認知症初期集中支援チーム設置機関	国家公務員共済組合連合会 枚方公済病院
認知症施策検討チーム	地域包括支援センター 聖徳園
認知症施策検討チーム	地域包括支援センター アイリス
枚方市 健康福祉部	健康福祉政策課（書記）
枚方市 健康福祉部 健康寿命推進室	健康づくり・介護予防課
枚方市 健康福祉部 保健所	保健医療課 精神保健グループ
枚方市 健康福祉部 福祉事務所	健康福祉総合相談課（事務局）